

塾・家庭教師のリスク

① 学力リスク

塾や家庭教師に通ったとしても、必ずしも学力が上がるとは限りません。

とりわけ個別指導の場合には、教師との相性が重要になり、相性が悪いと期待したほど改善しなかったり、変化がなかったり、あるいは悪化することすらあり得ます。

② 経済的リスク

塾や家庭教師は決して安くはないサービス（役務提供）ですが、上記の通り結果が保証されているものではなく、あくまで塾や家庭教師の助けを借りて成績や学力の改善を目指すものです。したがって、支払った金額に見合った結果が得られる保証はありません。また、せっかく買った教材も無駄になる可能性があります。

③ 時間的リスク

塾や家庭教師には決して少なくはない時間と手間を費やしますが、上記の通り結果が保証されているものではありません。したがって、時間を無駄にしまい、本来ならばもっと有効活用できていたと思われる時間を失う可能性があります。

④ 教師個人のリスク

教師が体調を崩したり、その他何か事情ができてしまったりした場合には、指導が継続できなくなる可能性があります。その際、代わりの教師を探すリスクを負担するのは生徒様やご家庭の側です。

⑤ 強制解約（強制退塾）リスク

授業態度が著しく悪かったり、教師に対して危害を加えたり、あるいはその他の事情により教師にとってお客様が取引を行うに値しないと判断した場合には、教師の専権で一方的に契約を解除することがあります。その際、事由によっては損害賠償が発生する可能性もあります。

⑥ 違約金リスク

何らかの事情が発生して急遽塾や家庭教師を辞めたいと思った場合には、違約金が発生することがあります。違約金の発生を避けたい場合には、できるだけ早い段階で教師側に伝えるか、そもそもの契約に有効期限を設けておくことをお勧めします。

⑦ 人間関係悪化リスク

塾や家庭教師は、ご家庭の人間関係に何らかの度合いで関わることとなります。学力や習慣が改善してより良好な関係を構築できることもあれば、他方でご家庭内の人間関係がさらに悪化する可能性もあります。

⑧ その他のリスク

とりわけ家庭教師や個別指導の場合には「授業の振替、日程変更」からはじまり、最悪の場合には「訴訟」のリスクもあり得ることを十分にご理解ください。